

## 事業計画書

事業名	沼津文化交流会
実施場所	市内全域
実施予定期間	※イベントや研修会等の当日だけでなく、準備期間・実績の取りまとめ期間等も含めて記載して下さい。 平成 31 年 4 月 17 日 ～ 12 月 31 日

### ◎事業概要

※事業の概要を 100～200 字で簡潔に記載して下さい（事業の紹介などで使用します）。

さまざまな地域の夏まつりなどに生演奏隊と踊子隊を派遣して、「門池音頭」を中心とした盆踊りの演奏・パフォーマンスでお祭りを盛り上げ、地域コミュニティの活性化に寄与する

### ◎目的

※何を目的として実施する事業であるか（事業を行うきっかけ（地域の問題点や課題、社会背景など）や、課題解決のためにどんなことが必要と考えるか）を記載して下さい。

- ・多くの市民が音楽に触れる機会の創出による、音楽を媒体としたまちおこし
- ・音楽を通じて幅広い年代の人が繋がり、地元住民との交流を促進させる
- ・伝統文化（盆踊り）の普及による地域コミュニティの活性化

### ◎実施内容

日 程	実施項目・作業項目
昨年度の取り組み	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>平成 30 年度は、9 月 15・16 日に「沼津文化交流祭」として門池 龍の公園での開催となりました。</p> <p>2 日間とも天候が悪く、雨天での開催となりましたが、市内の様々なジャンルのアマチュア音楽家等の活動発表会として、28 団体の出演者、30 業者による出店があり、会場づくりや駐車場も自治会や近隣企業の協力を得て、盛況のうちに終えることができました。</p> <p>何と云っても、「地域のお祭りでの盆踊り」を復活させ、しかも地元門池小学校の伝統でもある門池音頭を筆頭に、すべての楽曲を生演奏で踊ってもらえたことが大きな成果であったと考えています。「沼津音頭」「沼津ふるさとのまち」「門池音頭」の劣化した音源の再生、音源確保、採譜、アレンジ等を行い、演奏隊を結成してレコーディングも行いました。踊り方も自治会の婦人会の皆様、門池小学校の先生方にご指導いただきました。</p>
本年度の計画	<p>平成 31 年度も引き続き「沼津文化交流祭」を開催したいと考えましたが、予算や人員、資材等の調達が難しいと判断し、<u>さまざまな地域の「各盆踊り大会」に演奏隊と踊子隊を派遣して、お祭りを盛り上げる形</u>を作ろうと考えています。</p> <p>昨年度事業で生まれた参加型の演奏隊や踊子隊は、町内問わずどこへでも出張が可能で、「盆踊りを生演奏で踊る」という形は全国探しても見当たりません。</p> <p>初年度は門池地区の単位自治会のお祭りなどに出張し、門池音頭を広める活動を中心に活動したいと考えますが、依頼があれば他地域の自治会・企業・学校・福祉施設などへの出張も検討します。</p> <p>音源・映像を CD、DVD、YOUTUBE 等で配布、発信するなど周知方法も十分な可能性があると考えます。</p>

	<p>「運営費用」は参加費、演奏においては各おまつり実行委員会と交渉。</p> <p>イベント T シャツ等の売り上げや投げ銭、寄付等が主体となり、我々の業務内容でもある音楽指導等も行っていくことで、演奏、踊り活動での資金調達は可能であると考えています。</p>
開催予定日	平成 31 年 4 月～10 月を予定
場所	門池地区を中心とした自治会のお祭り 他地域自治会・企業・学校・福祉施設等、依頼があれば市内どこへでも
スケジュール	<p>4 月 チラシ作製・配布（自治会等への周知を徹底）</p> <p>インターネット募集・関連する演奏家等への呼びかけ</p> <p>5 月 スタッフ決定・スタッフ指導</p> <p>7 月～ 演奏、踊り活動開始</p>

### ◎事業効果

※事業の実施により、期待される効果を記載して下さい。

- ・ 門池音頭の普及を進め、希薄となっている地域コミュニティの創出を図る
- ・ 自治会と連携を図り、音楽を通じた賑わいの場を創出する
- ・ 他地域の歴史・文化を掘り起こし、地域で伝わる音楽を融合させ地域活性化を図る

	※事業効果を客観的に評価できるよう、具体的な数値等を用いて成果指標を設定して下さい。		※左記指標の検証方法を記載して下さい。
成果指標	地元自治会の認知度 80%	指標の 検証方法	連合自治会執行部へのアンケート調査

### ◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを必ず確認して下さい。

<p>公益性</p> <p>・</p> <p>必要性</p>	<p>※公益性：地域のまちづくりの推進に如何に寄与できるのか、不特定多数の市民の利益にどうつながるのか等について記載して下さい。</p> <p>※必要性：事業を実施する意義や、本ファンドによる助成が有益で質の高い事業展開につながる理由を記載して下さい。</p> <p>・ 主に門池まつり、沼津夏まつり等のイベントへの参加や、企業・学校・福祉施設等からの要望があれば「生演奏型盆踊り」の普及に努める。更に他地域自治会から依頼があれば、その地域に埋もれている音楽があれば、それを音源化し、地元を活用してもらうことで地域の活性化に繋がると考えます。</p>
地域性	<p>※地域の実状と課題をどう捉え、事業を行うことによってどのように課題を解決するのか、また、地域の特性や地域資源をどのように活かしたか、などについて記載して下さい。</p> <p>出演者については、地元に住んでいる音楽教室の生徒、静岡県東部を拠点として活動している演奏家を主体に構成していくため、顔なじみの出演者によるイベントを開催できることから、地元の方が参加しやすい環境を構築することができます。</p> <p>また、地元である門池連合自治会・単位自治会、当該地域に近い企業・学校・福祉施設等については、昨年度のイベントに参画していただいたため構築されており地域住民主体のイベントに展開が期待できます。</p>

<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、新たにチャレンジする点、工夫した点などについて記載して下さい。 通常の音楽イベントは、プロ若しくはセミプロの演奏家による開催が主体であるが、地元の音楽教室の生徒の活動発表の場、公共の場に設定することにより、これをきっかけとした新たな演奏家の育成が可能ではないかと考えます。</p>
<p>発展性 ・ 継続性</p>	<p>※発展性：活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。 ※継続性：本ファンドによる助成終了後も継続的・自立的な活動とするために、事業実施体制や活動資金の確保などにどのように取り組んでいくのかについて記載して下さい。 平成 30 年度は、予想していた以上に雨天のため費用が嵩んだものの、平成 31 年度について、資機材の調達費用の大幅な縮減が見込まれます。 この状況を踏まえ、昨年度、連合自治会との協力が構築できたことから、自治会が主催するイベントへ参加協力、さらに、沼津夏まつりへ踊り先生と楽隊による生演奏とのコラボレーションによる「門池音頭」の披露など更なる普及に努めていく。</p>
<p>実現性 ・ 妥当性</p>	<p>※実現性：事業目的と事業内容は合致しているか、実現のために事業内容、予算の積算、自己資金の準備、スケジュール等について工夫した点を記載して下さい。 ※妥当性：各種法令順守、関係者との調整状況、費用に対する事業効果の妥当性について記載して下さい。 昨年度実施した沼津文化交流祭により連合自治会との連携が図られ、それと併せて「門池音頭」を売り込めば、単位自治会から要請がある。人脈豊富なキミスタネットワークをフルに活用すれば、他地域でのいくつかの事例はできると考えます。</p>
<p>活動に対する 熱意</p>	<p>※活動の動機、活動に対する意欲・熱意について記載して下さい。 地域に伝わる伝統文化を次世代につなげるお手伝いを沼津文化交流祭として活動してきました。 もっと沼津市の方々にわかりやすく伝えようと色々なイベントに出張できる形を作りました。地域の活性化に貢献したいと思います。</p>

### ◎次年度以降の活動予定

<p>※ソフト部門（ステップアップ型）新規または 2 回目の応募で、助成の継続（最大 3 年まで）を希望する場合は、今後の活動予定と事業継続のための戦略について記載して下さい（今回の応募が次年度以降の助成を約束するものではありません）。 初年度は中央公園、次年度は門池地区中心で活動しました。次年度以降は他地域へ積極的に出張っていく、併せて他地域に埋もれている音楽があればそれを音源化し、地域の活性化につなげていきたい。</p>
--

### ◎実績の評価と改善点（継続事業のみ）

<p>※継続事業については、過去の実績に対する自己評価と実績を踏まえた改善点等について記載して下さい。 事業内容の拡大（盆踊りの新規実施・ステージの部の充実）により多くの団体の参加が見込まれることから、設営及び参加者の安全を確保するためのスタッフを集める必要があり、これらの人件費が嵩んでいる。 本事業は、類を見ない参加型音楽イベントであるが、平成 30 年度は、演奏家からの参加希望の多かったこと、イベント開催後の評判が良好であったことなどから、本事業を継続していくうえでの市民ニーズを確認することができたものと考えている。 本年度は、門池まつりや沼津夏まつりへ参加し「生演奏型盆踊り」の周知に努めるとともに、地元の小学校へリメイクした「門池音頭」の楽曲を給食時間へ流すなど、幅広い世代への普及に努めていきたい。</p>
---